



2016年3月9日

アウディ ジャパン株式会社
プレス問い合わせ 03 - 5475 - 6309
<http://www.audi-press.info/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106
アウディコミュニケーション センター

Audi Twin Cup 2015 Japan Final を開催

・Audi 宇都宮（テクノロジー部門）、Audi 山陰、Audi 熊本、Audi 池袋（サービス部門）が世界大会へ

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：斎藤 徹）は、2016年3月8日、ハイアットリージェンシー大阪にて、「Audi Twin Cup 2015 Japan Final（アウディ ツイン カップ 2015 ジャパン ファイナル）」を開催しました。審査の結果、テクノロジー部門ではAudi 宇都宮、サービス部門ではAudi 山陰が1位に輝きました。

Audi Twin Cup は、サービスのクオリティ向上を目的としたサービス技能コンテストです。AUDI AG ならびにアウディジャパンが目標のひとつとして掲げるCSのさらなる向上に向けて、現在、全国に119店舗あるアウディ正規ディーラーのすべてのメカニックおよびサービスアドバイザーを対象に実施するものです。テクノロジーとサービスの2つの部門別に行われており、ツインカップという名称もそれに由来しています。

この度開催されたAudi Twin Cup 2015 Japan には、2回に渡るオンラインでの筆記試験による予選を経てテクノロジー部門24チーム（71名）、およびサービス部門24チーム（24名）が出場。セミファイナルで選抜された各部門12チームがファイナルへ進出しました。テクノロジー部門では実車を使った故障診断、サービス部門では入庫受付を想定し、顧客の指摘から不具合箇所を特定するなどの実技試験に加え、それぞれ学科試験を加えた総合成績で競いました。

この結果をもとに、テクノロジー部門の1位チームであるAudi 宇都宮、そしてサービス部門の1～3位の3名が2016年秋に開催予定の「第12回Audi Twin Cup World Championship（アウディ ツイン カップ ワールド チャンピオンシップ）」に日本代表として出場し、世界一の座を競います。ちなみに2014年7月にドイツで開催された「第10回Audi Twin Cup World Championship」のサービス部門において、世界38カ国、75チームの中から日本代表が見事に優勝を遂げています。これはアウディ ジャパンの成長戦略のひとつである顧客満足度向上に向けての長年の取り組みが結実したものです。

Audi Twin Cup 2015 Japan Final 審査結果

＜テクノロジー部門＞			＜サービス部門＞	
1位	Audi 宇都宮	高橋 努、石田 和行、酒井 正実	Audi 山陰	吉村 彰洋
2位	Audi 月寒	春日 治朗、丹羽 勇人、生川 昇	Audi 熊本	大磧 数敏
3位	Audi 奈良	藤田 直治、松尾 和樹、藤岡 豊朗	Audi 池袋	安岡 章雄